

東御市
社協報

ほほえみ

40号

平成23年5月16日発行

編集発行 社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
長野県東御市鞍掛197
(総合福祉センター内)
TEL (0268) 62-4455
FAX (0268) 64-5695
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷 (有)グリーン美術出版

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶東日本大震災で集った
支援物資をトラックに
積み込む



◀東日本大震災の義援金受付
には多くの市民が……



誰もが
安心して
暮らせる
福祉の
まちづくり



▲中八重原いきいきサロン



▲ボランティア連絡協議会の総会

▲加沢お花見昼食会



▲日赤奉仕団の総会

○今年の社協は？ 年間スケジュール

○東日本大震災の被災者へ～市民の善意をお届けしました～

○おらほの区の福祉活動（東深井区・中八重原区）

○社協の事業紹介・月間スナップ

○「ボランティアかわら版」



この社協報は共同募金配分金によって印刷したものです

今年の社協は？ 年間スケジュールです

理事会（理事15名）

- 5月 平成22年度事業報告及び一般会計決算の審議
- 6～11月 必要に応じて理事会
- 9月 長野県社会福祉大会参加（長野市）
- 12月 平成24年度事業計画検討会
- 24年3月 平成24年度事業計画及び一般会計予算審議

評議員会（評議員31名）

- 5月 平成22年度事業報告及び一般会計決算審議、評議員研修会
- 6～12月 必要に応じて評議員会
- 24年3月 平成24年度事業計画及び一般会計予算審議

監査（監事2名）

- 5月中旬 平成22年度決算監査
- 11月初旬 平成23年度中間監査

福祉運営委員研修

- 5月 福祉運営委員長研修会
- 24年2月 地域福祉懇談会の開催（地区別）
- 5回／年 支部別地域福祉懇談会の開催

広報紙及び啓発事業

- 5・7・9・11・1・3月（奇数月）社協会報「ほほえみ」の発行（ボランティア情報含む）
- ※随時 社協啓発用のパンフレットの発行

社会福祉協議会の会費

- 7月初旬 支部長会 会費収納会議
- 7～8月 会費収納期間

高齢者・障害者支援事業

- 5月 寝たきり高齢者希望の旅事業
- 6・11・2月 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
- 6月 ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会事業

▶ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会



- 7・10・3月 在宅介護者リフレッシュ事業
- 8月 介護技術講習会の開催
- 9月 重度障害者希望の旅事業



◀重度障害者希望の旅

- 9月 敬老祝賀（長寿・金婚祝）
- 11月 障害者福祉のつどい
介護の日・福祉講演会
- 12月 おせち料理訪問



◀介護の日・福祉講演会

ボランティア活動

- 随時 各種ボランティア講座
- 4～5月 福祉体験学習サポーター養成講座
- 6月 自然を楽しむ会（障害者とボランティアの交流事業）
- 8月 夏休みボランティア体験教室
- 3回／年 ボランティアスキルアップ研修会（手話・音訳・点訳）

▶夏休みボランティア体験教室



- 8・11月 地域ボランティア活動援助講座（サロンの為の料理講習）
- 10月 福祉の森ふれあいフェスティバル
- 24年1～3月 災害ボランティアサポーター養成講座

地域福祉活動支援

- 6月 支部活動助成金の交付（71支部）
- 随時 いきいきサロン等の地域福祉活動地域で実施
- 2回／年 福祉のまちづくり講座の開催

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金

- 10月1日～31日 収納期間
（運動期間は10月1日～12月31日）
- 10月 街頭募金の実施（田中駅前・火のアートフェスティバル）

日本赤十字社東御市地区事業

- 4月下旬 日本赤十字社・東御市奉仕団総会及び社資募集会議
- 5月1日～31日 収納期間 社資額 500円～
- 6月 健康生活支援講習会
- 8月 一日赤十字（炊き出し・救急法講習）

その他

- 6月 福祉団体ゲートボール大会
- 4月～24年3月 結婚相談事業
毎週日曜日 午前9時～12時

東日本大震災の被災者へ～市民の善意をお届けしました～

3月11日に発生した東日本大震災は、非常に大きな津波を伴って、東北地方をはじめとした東日本に甚大な被害を与えました。社会福祉協議会では、東御市や区長会、関係機関と連携を図り、市民の皆さんの気持ちを被災地へ繋げる支援活動に取り組んできました。ここでは、その内容をお伝えします。

義援金について

3月14日から4月末日まで、本庁舎、総合支所、総合福祉センターを窓口として、義援金の受け付けを行いました。個人、団体、企業など大勢の皆さんにご協力いただきました。また、区長会のご協力をいただき、各世帯からも多額の義援金をいただきました。4月末日までの募金総額は次のとおりで、日本赤十字社を通して被災地に送られます。

4月末日までの募金総額は34,128,474円です。

引き続き9月末日まで義援金の受け付けを行っています。



▲北御牧中学校生徒の皆さんからの義援金

支援物資について

支援物資の受け付けは、3月14日から10日間にわたり実施。毛布、水、食料品（カップ麺や缶詰）の3点を受け付け、延べ370人の市民の皆さんにご協力をいただきました。

集められた物資は毛布900枚、ペットボトルの飲み水3,885本、カップ麺1,300個、缶詰530個、その他の保存食300個が寄せられ、18日と25日の2回に分けて岩手県へ届けました。

また、大勢の市民の皆さんから寄付していただいた支援物資を、被災地の皆さまの要望に合わせて、負担や迷惑を掛けずに届けられるように、ボランティアの皆さんに物資の仕分け及び梱包のお手伝いをさせていただきました。

6日間行い、仕分けボランティア7人が作業にあたりました。



▲支援物資をトラックに積み込む



▲物資の仕分け作業

災害時のボランティア活動について

災害が起きた現地では被災した人のサポート、炊き出し、援助物資の仕分け・配送、被災地での清掃、復旧作業など、多くの人の手を必要としています。現在、災害救援ボランティア活動には大きな期待が寄せられていますが、一方で、ボランティア活動が被災地の人々や他のボランティアの負担や迷惑にならないよう、ボランティア一人ひとりが自分自身の行動と安全に責任を持つ必要があります。ここでは、災害救援ボランティア活動に参加する際の基本的な注意事項についてご案内します。

1. 災害救援ボランティア活動は、ボランティア本人の自発的な意思と責任により被災地での活動に参加・行動することが基本です。
2. 被災地での活動は事前にボランティアの受け入れ先、滞在先、食料、燃料等を確保したうえで活動に臨むことが原則となります。現地の物資等をあてにしたり、行き当たりばったりでは活動に結びつかず、かえって迷惑になることもありますので、ご注意ください。
3. 被災地にボランティア活動に行かれる場合は、事前にボランティア活動保険への加入手続きをお済ませください。東御市社会福祉協議会ボランティアセンター（総合福祉センター内）で手続きをすることができます。加入者には「ボランティア活動保険加入カード」を発行し、現地での活動の際に加入証明書としてご提示いただきます。
4. 被災地へのボランティアについては、被災地に入る前に的確な情報を入手してください。
 - ・全国社会福祉協議会被災地支援災害ボランティア情報 URL <http://www.saigaivc.com/>
 - ・長野県社会福祉協議会災害救援ボランティア本部 URL <http://www.nsyakyo.or.jp/>

おらほの区のふくしかつどう

東 深 井 区

4月16日、東深井区では同コミュニティセンターに65歳以上のお年寄り42人が3分咲きの桜を眺めつつ、いきいきサロンが行われました。

冒頭、中村邦夫福祉運営委員長より、東日本の災害被災者に対する哀悼の意が述べられた後、民生児童委員の深井雪江委員から「薬の飲み方」についての解説がありました。続いて全員で替え歌「ボケない小唄」「ふるさと」を身体運動とあわせたりズムと笑いの合唱を行い、最後は女性部委員たちによる昼食接待を受けて、楽しいひと時を過ごしました。



中村 邦夫
福祉運営委員長



▲全員で替え歌を楽しみました

中八重原区

4月28日、中八重原区では高齢者約40人が総合福祉センターに集まり、「いきいきサロン」を行いました。周囲に彩る桜花爛漫の桜も昨夜来の風雨により一瞬にして葉桜となりましたが、会場内はなごやかに笑顔がいっぱいです。岩下忠善福祉運営委員長の開催あいさつに続いて、皆さんでフラダンスを楽しみ、お茶をしながら地元出身の柳沢旨賢市議会議員長の議会などの講演を受けた後、市発行の「わらべ歌」のしおりを手に合唱。昼食は福祉運営委員の湯茶接待のもと、楽しいひと時を過ごしました。



岩下 忠善
福祉運営委員長



▲みんなでフラダンスを楽しみました

社協の事業紹介 寝たきり高齢者・重度障害(児)者希望の旅事業

社会福祉協議会では、在宅で一人での外出が困難な高齢者の人、重度の心身障害をお持ちの人とその人々を介護している人を対象に、外出することで交流の場やレクリエーションの機会を提供。寝たきりの改善や生きがいを高めてもらうことを目的に、「希望の旅」事業を行っています。詳細は次の通り。

Q 対象者は…

- ①寝たきり高齢者希望の旅は、65歳以上で要介護状態により一人での外出が困難な人とその介護をされている人。
- ②重度障害(児)者希望の旅は、身障者手帳等をお持ちで、日ごろ障がいのために外出の機会が少ない人とその介護をされている人。

Q 希望の旅の内容は…

バリアフリーに配慮した日帰り(1泊)旅行です。旅行の日程は、片道2時間までの移動距離で、なるべく負担のかからない行程を考えています。また、見学先や昼食場所もエレベーターやスロープが設置されている施設を選んでいきます。

Q バスは…

車イスごと乗車のできるリフト付き観光バスを利用します。足の不自由な人でもリフトで楽に乗降ができます。

Q トイレは…

障害者用のトイレがある場所を選び、1時間に1回のトイレ休憩をとっていますので安心です。

Q 一人でも参加できますか…

地域のボランティアの皆さんと社会福祉協議会の職員がお手伝いしますのでお気軽にご参加下さい。

Q 参加費は…

- ①日帰り旅行は、1人1,500~2,000円程度です。
- ②一泊旅行は1人5,500円程度です。



月間スナッポ

宅老所「くるみの家」ボランティア懇談会

3月11日、総合福祉センターで宅老所「くるみの家」のボランティアとして、ご協力いただいている皆さんとの懇談会が行われました。この懇談会では、日ごろの送迎のお手伝いや話し相手、趣味活動等のボランティア活動を通して感じたことや思いなど、活発な意見交換が行われました。



介護予防センターくらかけでお花見

天候不順で開花が遅れていた中央公園の桜が満開になり、4月20日、22日、26日、27日と4日間、介護予防センターくらかけを利用している皆さんは散歩を兼ねてお花見を行いました。暖かい日差しと見事に咲いた満開の桜の下を、友達同士で楽しく話しながら春を満喫しました。



日赤奉仕団総会開く

4月27日、総合福祉センターで、東御市日赤奉仕団の総会が開催され、平成22年度の事業報告と平成23年度の事業計画が承認されました。続いて行われた研修会では日本赤十字社長野県支部の小柳係長と柳さんから、東日本大震災の状況と日本赤十字社の救護活動の様子について話を聞きました。



梅雨の季節、*ひがひが*布団の丸洗いサービス

高齢や障がいのため、布団干しや寝具類の衛生管理が困難な皆さんの寝具をきれいにし、雨の多い季節を気持ちよく過ごしていただくよう丸洗いします。

- 対象者

1. 70歳以上で一人暮らし、高齢者のみの世帯の方	} で寝具類の衛生管理が困難な方
2. 在宅で要介護認定を受けた高齢者及び身体に障害をお持ちの方	
- 布団の種類 掛け・敷き布団、毛布
- 布団回収日 6月8日(水)・9日(木)
- 布団配達日 6月15日(水)・16日(木)予定
- 申し込み締め切り 6月1日(水)
- その他
 1. お一人2枚まで
 2. ご利用料金は、要介護認定を受けた方は1割、その他の方は2割負担。
※利用料金 1枚80円から680円程度
 3. 布団に名札(白布)を縫い付けてお名前などを記入していただきます。
 4. 布団の種類によっては、お受けできないものもあります。

【申し込み・問い合わせ先】 東御市社会福祉協議会 TEL62-4455 FAX64-5695

ボランティアかわら版



ボランティア活動を行うまで

☆受付から活動の流れ（災害時のボランティア受付も同様の流れです）

東日本大震災の被災地では、ボランティアの力が復興の一助を担っています。今回は、現地でのボランティア活動を希望する人、また災害時に限らず通常時のボランティア活動を希望する人に、ボランティア活動の受付から実際の活動に至る手順を紹介します。

- ①ボランティアをしたい！
ボランティアセンター窓口に来てください。



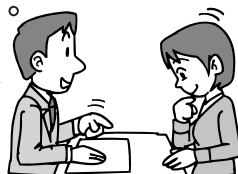
活動希望者くるみさん

- ②ボランティアコーディネーターが、活動の内容や希望を聞きます。
活動の注意点を説明します。



- ③ボランティアコーディネーターが、活動希望者に合う活動を紹介。
活動希望者の意思を確認。

宅老所で
手づくなの手伝
いがあります

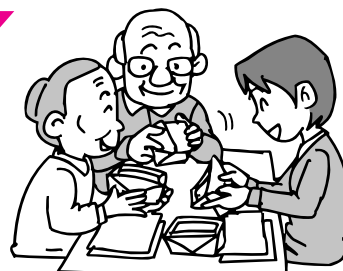


- ④ボランティア保険の加入。



ボランティア保険は
基本的に自己負担です。

- ⑤活動開始!!



- ⑥活動中の相談も受け付けます。

ボランティア笑顔の輪



☆東御市のボランティア連絡協議会加入
団体にインタビューをします。

「くるみの会」
清水三美さん

連絡先 電話64-3538

その8



Q 活動内容を紹介してください

目の不自由な方に、文字情報を点字にして提供しています。主に市報と社協報を中心に、料理のレシピ・列車やバスの時刻表・書籍などを点訳しています。そのほか、市内の学校に点字講習会を行い、点字について理解をしてもらう活動をしています。

Q ボランティア活動をして楽しい、良かったと思う時はどんな時ですか？

必要としている人に必要とされていることをお手伝いできた時にとっても充実した気持ちになります。感謝していただき「ありがとうございました」と言われた時本当に良かったと思います。また、学校の点字講習会などで市内の小中高生と接する機会ができ楽しいです。知り合った子どもから声をかけてもらうと嬉しいです。

Q ボランティア活動をする際に大切にしていることは？

点字を間違えないように打つことです。また、無理をしないで肩の力を抜いて息長く続けることです。

Q メッセージをお願いします

- ①一緒に活動をしてくださる人を募集しています！
- ②点訳を必要とする場合は気軽に声をかけてください。必要としている人に提供したいです。

★★★★次回は「こまどり会」の福島さんです。★★★★



▲月1回の定例会(総合福祉センターにて)

ボランティア連絡協議会の総会が開催されました！

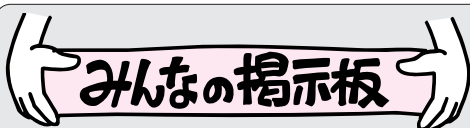
3月24日、東御市ボランティア連絡協議会総会を総合福祉センターで開催、ボランティア団体の代表者など約50人が出席しました。昨年度事業・会計報告、平成23年度事業計画・予算案の承認と役員改選が行われました。

改選された役員の皆さんです（敬称略）。

- ・会 長 小林 経子（お手玉花咲会）（再任）
- ・副 会 長 高藤袈裟幸（乙女平フォークダンス愛好会）
- ・副 会 長 清水 秀明（りんどう会）
- ・常任委員 清水 紀彦（大石ボランティアグループ）
- ・常任委員 橋本 悦子（食生活改善推進協議会）
- ・常任委員 若林 敏子（中屋敷ボランティアグループ）



▲新役員の皆さん
（写真左から）清水
（紀）さん、高藤さん、
小林さん、清水（秀）
さん、橋本さん、
若林さん欠席



ボランティア募集等
情報を掲載します。
掲載希望：
TEL62-4455

ボランティアの“和”を被災地へ

東御市V連 東日本大震災 チャリティーバザーのお知らせ

東御市ボランティア連絡協議会では、東日本大震災の被災地支援に向けて「復興支援チャリティーバザー」を開催します。“なんかいいモノあるかな～”それだけで参加できるチャリティー活動です。

大勢の皆さまのご来場をお待ちしています。

- 日 時 平成23年 6 月26日（日）
午後 1 時～午後 2 時
- 会 場 東御市総合福祉センター 3 階講堂
- 主 催 東御市ボランティア連絡協議会
- 駐車場 総合福祉センターの駐車場に限りがありますので、お越しの際は市民プール及び武道館駐車場をご利用ください。
- その他 ・売上金の全額を日本赤十字社に義援金として募金します。
・バザーへの出品、出店はボランティア連絡協議会の登録団体のみです。

【問い合わせ先】

事務局 社会福祉協議会 地域福祉係
TEL62-4455

助 成 金 情 報

第23回わかば基金募集

電話03-3476-5955

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援を行います。

○支援金贈呈の部

＜応募対象＞ 地域で活発な福祉活動をすすめ、より活動の輪を広げたいグループ。

＜助成金額＞ 1 グループあたり上限100万円

○リサイクルパソコンの部

＜応募対象＞ パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、より高齢者や障害のある人に役立ち活動の充実を図れるグループ。

＜助成内容＞ 1 グループあたり3台まで。

＜締切＞ 5月31日（火）必着

＜問い合わせ先＞

NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

藤本倫子環境保全活動助成基金

（子ども環境活動支援助成）

小・中学生のグループが行う「環境保全活動」や「自然観察活動」などに対して助成を行います。

＜助成金額＞ 助成額上限2万円～10万円

＜締切＞ 6月15日（水）（当日消印有効）

＜問い合わせ先＞

財団法人日本環境協会

藤本基金運営管理委員会事務局

住所 〒130-0002

東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16

馬喰町第一ビル 9 階

TEL03-5643-6262

FAX03-5643-6250



(3月・4月の受付分です)

匿名	名様	介護用品
匿名	名様	お茶
匿名	名様	介護用品
匿名	名様	48,641円
匿名	名様	タオル、バスタオル
安楽屋百貨店	様(桜井)	募金箱により 1,470円
小川寿子	様	介護用品

ウエス(清拭布)をありがとうございます

(3月・4月の受付分です)

滋野老人会婦人部	様
匿名	名様(県)
匿名	名様(桜井)
六日会	様
加沢寿会	様
県ボランティア	様
匿名	名様
花づなの会	様



コカリナ 黒坂黒太郎の チャリティコンサート開催 がんばろう東北!・がんばろう日本!

壮大な震災の救済にコカリナ奏者・黒坂黒太郎さんが立ち上がりました。大勢の皆様で支援をよろしく願います。

- ☆日時 平成23年5月28日(土)
13時開場 13時30分開始～15時
- ☆会場 東御市総合福祉センター 3階 講堂
- ☆賛助金 大人1人2,000円(中学生以下は無料)
- ☆募集人員 大人170人 子ども30人 合計200人
- ☆内容 コカリナ独奏、独唱、コカリナ協会合奏、全員合唱・草笛演奏 他
- ☆その他 ①会場でコカリナを吹いてみたい方にお貸しします。
②チケットは実行委員に連絡して購入してください。
- ☆主催 長野・新潟コカリナプロジェクト
東御チャリティコンサート実行委員会
- ☆問い合わせ 東北大地震被災地支援コカリナプロジェクト
会長 森 勝 ☎・FAX62-3850
副会長 中村通明 ☎62-1177
- ☆後援 東御市教育委員会・東御市社会福祉協議会・こまどりの会・童謡唱歌「くるみの会」・「四季の森」里山を守る会

☆実行委員

青島 二郎・市河 貞子・井出 重夫・岩田 悦子・大井 みつ
小川 章芳・小河原ときは・川上 貞子・郡田トヨ子・小林 妙子
小林 経子・後藤 通子・佐藤 一江・佐藤 千枝・橋本 純子
西村 悦子・馬場 清子・福島 英雄・降旗さち子・森 昌子
柳沢 栄子

赤十字の活動資金にご協力をお願いします

赤十字運動期間 5月1日～5月31日

皆様からご協力いただいた社費(会費)は、赤十字の災害救助活動や国際活動の資金として使われています。

運動期間中、日赤奉仕団員や区の役員が各戸にお伺いしますので、赤十字の目的や事業をご理解いただき、社費(会費)の納入にご協力をお願いします。

●問い合わせ先 日本赤十字社東御市地区
(東御市社会福祉協議会)
☎62-4455

結婚相談所を開設しています♥

新たな出会いを…。長い長い人生を、ともに歩むパートナーを探してみませんか。社会福祉協議会では、毎週日曜日の午前9時から正午まで市中央公民館で、結婚相談所を開設しています。結婚を望んでいる皆さまに広い範囲から良縁が得られるよう、ベテラン

の相談員=写真=が誠意をもってお手伝いします。秘密は厳守いたしますので、お気軽にご利用ください。



▲(写真左から)花岡さん、原田さん、吉池さん、中村さん、神津さん

苦情対応相談窓口を設置しています

東御市社会福祉協議会では、社会福祉協議会が実施する事業(介護保険サービス等)に関する市民の皆さまからの問い合わせ、疑問、意見、苦情、要望等について苦情対応相談窓口を設置しています。申し出方法は、電話、投書、メール他、方法はどのような形でも結構です。匿名でもかまいません。また、市民の皆さまからの改善を求める意見及び要望を適切に解決するため、苦情解決第三者委員=写真=も設置しています。お気軽にお申し出ください。



▲(写真左から)中村さん、丸山さん

編集後記

豪雪で知られる栄村での地震災害と東日本の大震災に、涙とため息の日が続いていますが、一刻も早い復興と避難者の「故郷」が元に戻る日を待ち願って止みません。それにしても、安定したエネルギー資源と言われている福島原発事故は、未曾有のことでもしかかも唯一の被爆国だけに、その終息に懸命な姿と肝心の遅滞情報に対する不満苛立ちがあり、本当に安全とは何かが問われているように思われます。当地は津波はないが、非常時の対応はどうかと自らが反復しています。(山浦忠幸)